

	<h2>42. 事務章</h2>	★ 考査員認定	
---	------------------	---------	--

考査細目	考査方法	考査のポイント
(1) 約3分間、口述された事柄をまとめ、一般的な書式に従い通信文を作成すること。	実演	・ 5W1Hのやり方で。
(2) 各種の書類、記録、情報(メモ、切抜き等)を活用しやすいよう整理できること。	作品の提出	・ 班活動(野営、ハイク、奉仕、大会参加など)を別個にファイリングするのもよい。 目次、見出し。
(3) 電話について、次の事項を説明できること。  ア 時報、天気予報、故障の問い合わせ イ 警察署、消防署への連絡 ウ 国際電話のかけ方 エ ファクシミリの使用法	口述および実演	・ かけ方と基本的な応答を模擬的に演示させる。
(4) 時刻表によって、次の事項を調査すること。  ア 指示された任意の地点間について、指定の時間に到着しうる列車の番号、発着時刻と所要時間 イ 同上の料金の算出(特急・急行・普通・グリーン車・寝台車等それぞれを利用した場合) ウ 示された出発時間及び到達地に対して最短時間で到達しうるコースと、列車番号、各発着時刻、所要時間	記述または実演	・ 例題による(糸魚川から清水へ、日曜日、午後4時まで)。
(5) 道路地図などによって示された任意の地点間の交通経路と手段を立案できること。	記述または実演	・ 例題による。
(6) 隊か班の記録係として、集会または行事の記録を3か月以上とり、報告書として作成し提出すること。	報告書の提出	・ 報告書は隊長の証印を要する。